

離任のことば

根 本 倉 吉

このたび、拓務課に転勤を命ぜられ、思い出多い統計課を去ることになりました。

私が統計課長として、また茨城県統計協会副会長として就任いたしましたのは、去る34年10月13日であります。それから約3年の間、統計行政や、統計協会の業務を運営するにあたり、皆様方のおしみなご指導ご鞭撻をいただき、お蔭様で大過なくすごさせていただきましたことを、誌上をかり厚く御礼申し上げます。

じつと險をとじますとかずかずの思出が走馬灯のように浮んでまいります。昭和35年国勢調査、1960年世界農林業センサスなどの大調査をはじめ、事業所統計調査、商業統計調査など数多くの統計調査が、あいついで行なわれ、まことにあわただしい三カ年でありました、それだけに思い出深いものがあります。

各種統計の調査員の方々をはじめ、市町村当局の格別のご尽力、更に関係皆様方の深いご理解により、予期以上の成果をおさめることができましたことは、私の最も喜びとするところであり、心から感謝申し上げます。

また、統計協会の事業につきましても、年々活発化し、ことに昭和36年には、本県では初めての試みといたしまして県勢要図を出版いたしましたところ、利用者各位よりおほめの言葉をいただき、予期以上の好結果をみましたことも、これ一重に市町村ならびに小、中学校の関係皆様方のご協力とご支援の賜物と存じます。

日進月歩の今日、統計のはたす役割は極めて大きなものがあり、今後ますます利用の範囲は広げられると思います。どうか皆様方には、国及び地方自治体の発展と統計界の向上のため、一層ご精進下さいませよう心からお祈り申し上げます。

おわりに、統計課をはなれましても今後とも相変らずご厚誼を賜りますようお願いいたしまして、別れのあいさつといたします。

就任のことば

海 野 幸 次 郎

十二月一日付をもつて、県統計課長を命ぜられ、又同日県統計協会の副会長に就任することになりました。本誌上を通じて就任のご挨拶を申しあげます。

統計調査の事務は、行政の内面の事務であつて、地味な仕事であります。近年統計に対する理解と認識が、高まつて来ており、その活用もまた日をおうて増大しておりますことは、今更申しあげるまでもありません。

即ち、経済情勢の伸長や、人間社会の諸般の状勢の移り変りにつれて、国や地方公共団体は、これら状勢の推移に対処するため、行政上の施策を断えまなく樹てております。又民間の企業における各般の施策も同様に、何れも、科学的、合理的な基礎に基いて調査された統計資料の活用にまつところ極めて多く、また逐年増大している事実、統計が広く理解され、社会のために大きな役割を果していると言えるのであります。従つてその意義は極めて深いものを感じます。

統計に関する組織、調査集計の方法、調査の内容及び資料の編さん、保存等に至るまで、戦後急速に整備充実されつつありますことは、先輩各位の擔まざる努力によつて築かれた成果でありまして、ここに深甚な敬意を表するものであります。

唯、私はこのような重責を果し得るかどうか、いささか不安を感じております。

しかしながら、幸い、市町村当局の格別なご協力と、統計に関し、特に貴重な経験と、豊富な知識を備えた皆様方のご指導とご鞭撻をいただけることを期待し、誠に微力ではあります。本県統計の進展のため、最善の努力を尽したいと願ひいたしておりますので、先輩各位に寄せられたと同様の、ご支援とご協力を賜りますよう、切にお願い申しあげて就任の挨拶といたします。

統計図表全国コンクールに入選して

結城市立上山川中学校 3年
菊山重代子



私たち二人が全国コンクールで1席で入選したことを、耳にしたときは英語の時間でした。でもとても本当とは思えませんでした。それは市と県のコンクールでは運

よく1席になりはしたものの、全国でトップになろうとは夢も夢、全く心になかったからです、それから二、三日のあいだ体の中心を失なつたような状態でした。

家でも図表の話でもちきりで、近所の人も「新聞でみたよ、おめでとう」といつてくれ、私は喜びをかくすことができませんでした。

参考までに上山川中学校の図表作成の順序を申し上げますとつぎのとおりです。

- 1 前年度の全国コンクール入選作品をスライドで充分研究する。
- 2 テーマを決定し資料の蒐集選択をする。
- 3 構図を考え、まとまつたら画用紙判の紙に書く。
- 4 トレーシングペーパーに出来上りと同じように書き



8月16日は、まだ、夏休み中で暑い日が続きました。私達はその日から、図表作成にとりかかり、伊東先生、須藤先生の指導を受けいろいろと検討してテーマを決め資料を集めました。

書く順序は菊山さんが記したとおりですが、図表に書く字は、一字一字方眼紙を使つて書き、「結城紬一反のできるまで」の絵を書くため、雑誌や学校の図書それに先生方もつている資料をお借りして参考としました。

紬の年度別生産量は亀甲の模様で、図案は県繊維工業指導所で借り、これを参考に書きましたがこれだけで5日位要しました。

上げる。

- 5 ケント紙に刷毛でバツクの色を塗る。
- 6 トレーシングペーパーへ書いたものを先の鋭いもので上からなでる。
- 7 6で輪廓のとれたところを色をきめて塗る。

色を塗るときは、塗りすぎてひびが入つたり、ポスターカラを少ししか溶かさなかつたため、切れてしまったことでは苦労しました。

一日中自分の出そうとした色が出せなかつたり、途中までやつて最初からやり直したりで、肩が痛く目も悪くする人も出てくる始末でした。でも今では楽しい思い出となつています。

よい作品が生れたことは、夏休み中なのに休むことなく毎日指導して下さつた、伊東先生、須藤先生のお陰だと思います。さらに、いつでも私達を暖かい言葉で励ましてくれたクラスの人達の友情の賜物と心から感謝しております。

同 3年
吉森すみ子

約1カ月でようやく1枚の図表が出来上りましたが、その時は自分でもよくこれまでやつたと思い、二人で顔を見合わせ思わずため息が出ました。あるときは暑くてあるときはあきれてしまつて、中断したこともありましたが、いつも先生は励まして下さいました。また市の宮田統計係長さんも何度も指導に来て下され、お陰で私達も最後まで頑張りとおすことが出来ました。

思いがけず全国コンクールで1席に選ばれ、私達は11月20日遠く四国の高知県民ホールで、全国統計大会の席上表彰していただきましたが、この感激は生涯忘れることは出来ません。これも先生方の熱心なご指導とお友達との協力の賜物であり、今は感謝の気持で一杯です。

出生



1日に2.7人

1 はしがき

太平洋戦争後、市町村当局を編集者とする、戦前より極めて豪華な市町村勢要覧が、陸続と刊行されるに到つた。それは敗戦日本の統計施設強化への反省を第一に、新生広報施設の統計利用や、合併による膨張市町村の活動意欲や、さては、市町村制実施何十周年、開港何十周年、庁舎改築落成等々の記念刊行が原因しているのである。

まことに市町村勢要覧の刊行は、市町村自治の運営と反省に基盤を与え、市町村民の合理的生存と生活を持續する自信を貢つぐものである。

その市町村勢要覧中に、市民生活・町民生活・村民生活の名によつて特種の1項又は1頁が添入されるようになったことは、遠く太平洋戦争以前のことであり、中には既にその添入を中止したのもあれば、廃止したと思われるものさへある。

が、実際には、今や市町村勢要覧は、市町村民生活一覧表添入ブームの様相を呈している。従つて、これが関係事項の選択や網羅やそれぞれの関係数の表示方式に、或は新機軸を、或は新鮮味を出そうと心を砕いている編集者のあることも想察されて、筆者には心楽しい限りである。

以下、最近における市町村民生活の発表事項等の一斑とその理想型を紹介し、市町村勢要覧編集者の参考に資したいと想う。

2 市町村民生活の理念

市町村民生活一覧表の表題は、これをそのまま市民生活、町民生活、村民生活又は稀に農民生活、漁民生活、〇〇村の一日等表示しているものもあるが、たとえば、栃木県宇都宮市、新潟県小千谷市、静岡県御殿場市、鹿児島県名瀬市等のように「市民の生活」と表示し、静岡県田方郡大仁町のように「町民の生活」と表示し、埼玉県秩父市や同県川越市のように「市民と生活」としたものもある。その他千葉県野田市のように「市民生活早わかり」としたもの、島根県那賀郡三隅町のように「町民生活の概況」と表示したものなどもある。理詰めでゆけば「市町村民の生活」の表示が、最もその実態を表わしその添入意図にそつているようである。

もともと、ここに謂う所の市町村民の生活とは、必ら

市町村民生活一覧表に就て

加地成雄

ずしも市町村民の消費生活若しくは家計のみに局限したものでなく、現行憲法における生存権の基本権の一つである、健康的で文化的な最低限度の生活を営む権利における「生活」で、政府がこれが保障のためには、あらゆる施策を通じて努力する責任を負う生活をふくむことが考えられる。

さらに世界的統計学の父アツヘンワール教授が、統計の理念の祖述に當つて言つた。「統計学は一国又は多数国家の顕著事実の学であつて、顕著事実とは、一国中に実際に生起する限り無き多数事実の中で、厚生に顕著に関係を持ち、これを阻害し又は助長するものである」と。この顕著事実が、国民乃至市町村民の生活を築き上げ、市町村民のこの種生活事項が選抜網羅され、従つてその相対数が算出添記されるとき、市町村民生活一覧表はその面目を発揮するものと言えよう。

3 一覧表の添入位置と選抜事項数

市町村勢要覧中に添入掲記する市町村民生活一覧表の位置は、編集者の意向によつて必らずしも一定していない。編首に近く、沿革・地勢等の事項に接踵せしめて掲げるものもあれば、編末に近く、観光・文化財又は諸官公署団体の名称・位置等を一括掲記する直前に添入するものもあり、稀には裏表紙の内側全面に掲出して注意をひかしているものもある。その他編中に混在せしめているものも鮮少ではないが、それらの内には、大分市のように、とくに市民生活に関する一連の統計数表に併せて掲記するものもある。

多彩な生活因数を組成する個々の生活事項中には、一日当り出生・死亡・婚姻・離婚・転入・転出の如き、市町村民何人につき市町村吏員・警察官・消防団員・医師・助産婦の如き、又は市町村民一人当り何円の市町村税成年市町村民1人1日当りたばこ消費本数、何世帯ラジオ・テレビ・電話一台等々各一覧表に共通しているものが多いが、筆者の知れる範囲においての現在の一覧表中最多事項を掲げている市町村は静岡県の浜松市の分でその数35事項だが、具体的にこれを示すと下記の通りである。

婚姻・出生・死亡・ラジオ・テレビ・市職員・医師・電話・普通郵便配達・水道栓・市民税・映画観覧・浜松駅降車・市の予算・交通事故・転入・転出・都市ガス・たばこ・火災・警官・消防士・小型乗用車・従業員(常用)・軽自動車・従業員・鮮魚・世帯人員・乗

合バス・普通郵便発送・ビール・清酒・市立図書館
・動物園の入園者・オートレース入場者

なお、新潟県小千谷市の25事項も多い方であるが、その選択事項中に人口密度・市議員・小中学生徒・耕地・商店・トラック等の変った事項があり、浜松市で世帯・映画観覧・浜松駅降車・消防団員を人口・映画館・市内駅乗降客・消防士のように、中には単に称呼を代えているばかりでなく、≪映画観覧≫が映画観覧者を対象とする相対数を掲げているのに対し、≪映画館≫は映画館数を対象としている。

また、浜松市が市内特定駅——代表駅に限定し、かつその降車客のみを対象としているのに反して、小千谷駅のそれは市内所在駅全部に及び、かつ降車客とともに乗車客迄対象としているし、郵便においても、浜松市のそれは普通郵便の配達のみを対象としているが、小千谷市のこれは、引受もまた対象としている等々その内容にも多少変化がある。

人口密度・人口・出生・死亡・婚姻・転入・転出・市
1 死 亡



3 転 入



議員・市職員・市民税・小中学生徒・ラジオ・映画館・医師・耕地・商店・煙草・水道・市内駅乗降客・トラック・軽二輪自動車・郵便・電話・警察職員・消防団員

4 一覧表の添画技巧

市町村民生活一覧表の魅力は各コマ（小間）の一半を占める相対数であるが、一面他の一半を占める添画にもある。元来この一覧表は、統計覧展会などにおける最も通俗卑近な統計思想普及の手段として掲出したものを、市町村勢要覧中に転入した性質のものであるから、添画の描出に払われる編集者の努力は並々ならぬものがある。その中でも、死亡・離婚・転入・転出の如き、まさに描出者の手腕と英智表出のバロメーターである。一種のスリルと共にユーモラスなムードさえ伴っている。

試みに全国市町村民生活一覧表中からその一斑を掲げて、編集者及び描出者が苦心のあとを示せば下の通りである。

2 離 婚



4 転 出



その他死亡には霊柩車を掲げたものもあれば、墓詣りや霊前に遺族らしい者が泣哭している露骨なものもある。

5 将来の市町村民生活一覧表

これ要をするに、市町村民生活一覧表の添入は、市町村勢要覧を、年令的にも又は智力的にもあらゆる階層の市町村民に親しめるように、何か有効な、変った、しかも判り易い施設を加えようとの意図に出たもので、積極的にこれを添入することを勧めたい。

添画は極めて単純な企画をもつて、往年、小学校の国定教科書の第1頁に、ハタ・タコ・コマ・マリの片仮名文字を教えるため、その各単語の1つ1つに、国旗の縞の絵、独楽の絵、手毬の絵が添えられていた程度のも

のに終つてもよい。しかし、往年のハタに添えられた最初の国旗の日の丸がすべて同じ濃度の色で描かれ、しかもその日の丸が、まん丸い紙片を貼りつけたように描かれていたが、その後、その色にも濃淡がつき、形も隋円にして、ふく風に靡いているかのように描かれていた。それとこれとは多少意味が違うが、筆者は、この添画を立そ体するとか、有識化するとかして、もつと親しみ易いものにしたらと思う。

一覧表には、他の統計数表と同じように、調査期をつけてほしい。その調査期は、一覧表中に包容する個々の生活事項の調査現在日や調査期間を一つつけるのは、反えつてコンプレックスを生じるので、総括的もしくは重点的に、≪昭和何年≫と、表題の下に付記しておく方がその全く欠けたものより有効である。(7ページへ続く)

統計教育中間発表会を終って

猿島郡三和村立諸川小学校

本校の第二年度中間発表会は去る十一月十三日に開催されましたが、玉造小学校PTA会員百余名を初めとして参会者実に二百数十名の多さを数え盛会のうちにその幕を閉じました。

思えば、昭和三十六年四月に統計教育実験学校としこの指定を受けてからここに一年有半、その間職員児童一体となつて幾多の山積する問題と真剣にとりくんで参りましたが、未解決の問題はあまりにも多く第二年度の成果として発表するような研究はなにも一つとしてない状態なのですが当日の発表の中から児童の実践記録の一例を挙げて本校児童の統計に対する興味と関心の高まりを紹介したいと思ひます。

児童の実践記録の一例

私たちが夏休みに見たテレビ

六年 酒 井 慎 介
渡 辺 昇
松 永 猛

1 調査すること

(1) どんな番組を見るか

(2) どれくらいの時間見るか

番組の名前でなくいくつかに分類しました。分類はぼくたちだけではむずかしかつたので先生と相談して、次の表のようにしました。

1	げ き	① 時 代 ② 西 部 ③ 活 げ き ス リ ラ ー ④ 文 芸 ホームメロドラマ ⑤ コ メ デ イ ⑥ 子 供 む き	子供むきのものゝのぞいたもの(日本の)いわゆる西部げき 西部げき以外の活げき、スリラーもの 〇〇劇場、家庭げき、恋愛もの きげきといつているもの	
2	音	楽	歌など	
3	ごらく	クイズなど	らくご、まん才、バラエティー、ゼスチュア、私のひみつなど	
4	ス	ポ	ツ	野球、ボクシング、レスリングなど
5	ニ	ユ	ス	定時ニュース、天気よほう、おしらせなど
6	教		養	学習に役立つもの(教育番組もいれる)
7	そ	の	他	マンガなど

2 調査の計画と経過

- (1) 記録用紙(集計表も兼ねる)を作る。
- (2) 六年生全員におねがいする。
- (3) 夏休みの登校日に先生に記録の経過を見てもらう。
- (4) 九月に各学級で記録表を集めてもらう。
- (5) 集まつたものを整理、集計しグラフにする六年生全員約百二十名いるのですが記録表を出してくれたのは八十四名で約七十パーセントでした。出してくれない理由を先生がたずねたら、テレビは見たけれども記録しないでしまつたというのがほとんどでした。

3 調査の結果

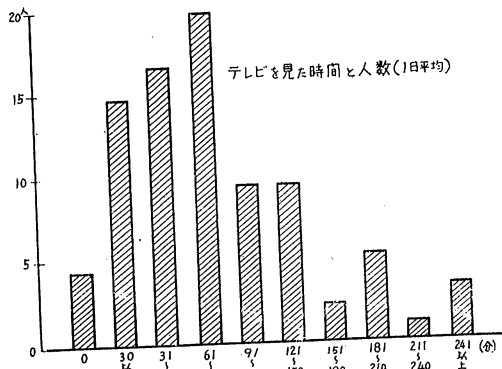
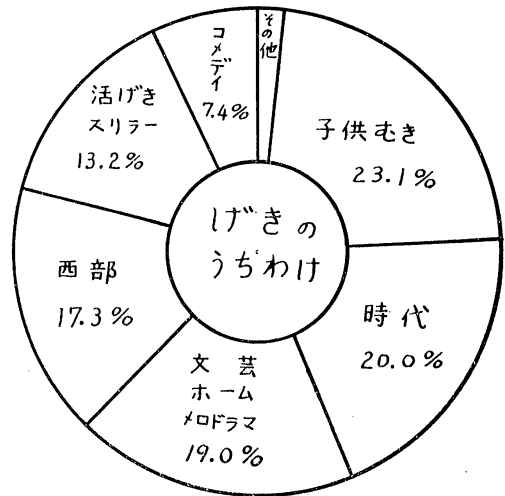
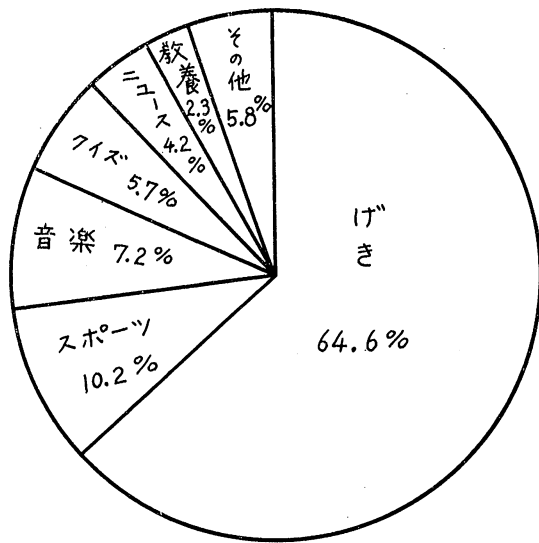
どんな種類の番組をみたか。グラフを見るとげきが全体の約六十五パーセントをしめて一番多くなつていますがこれはぼくたちが予想したとおりでした。これでためになるものよりもおもしろいものを見る人が多いということがわかりました。

次に全体で一番多く見たげきの内容についてその内訳を調べてみました。次のグラフがそれです。

このわけ方にも問題があると思ひますが、六年生のみんながわかる程度に分けてみました。このグラフを見て意外に思つたことは一番多いと思つていた西部げきや活げきがそれほどでもなかつたことです。

次にテレビを見た時間ですが、このグラフが度数を表わしたものです。

見た番組



このグラフによりますと一時間から一時間半までの人が二十人、ついで三十分から一時間までの十七人、

三十分以下十四人というような順になつておりますが平均してみると二時間以内が約六十人で全体の七十五パーセントになります。一日平均三時間以上も見た人がありますが、あまり多くの時間見ることは目のためによくはないときいております。

なお八十四名の平均は一時間十五分となつていますが、これは夏休みという特別の期間の調べなので普通の授業のある時とはちがったものかと思われま。

4 終わりに

以上ぼくたち三人は実態を調べただけですが、これをもとにしてこれからも研究を進めてテレビをただ楽しむのみに見るのではなく学習面にもおおいに利用して、テレビを見たために学力がさがつたなどといわれないうちに気がつけていきたいと思います。

(5 ページより) 別項で市町村民生活一覧表が示す生活の理念を一応明らかにしたので、もつと生活事項を添増することができよう。とくに1日平均、1人当り又は1世帯当りの各消費物を牛乳・豚肉・鶏卵・果物・清涼飲料水等々掲げただけでも、我然その効果が層倍するであろうし、また劈頭に1世帯当り人口の1コマを加えておいたら、その後にくる1世帯当りの相対数字がすべて1人当りに改算できる便利を伴うのである。

生活事項の配列にも一定順序を設けるといい。順序はその要覧の目次を逐い、従つてそれらの計数を逐えばよい。たとえば土地・世帯・人口……の順序を踏み、人口は静態人口から動態人口に及び、動態人口は自然動態人口から社会動態人口に移り、自然動態人口は出生・死亡・婚姻・離婚と順を追う。市町村吏員・警察官・消防団員・教員・医師……等は、人口に所属せしめないで、各その職場に直接せしめ、市町村吏員は行政に、警察官は警察に、消防団員は消防に、教員は教育に、医師は保健・衛生に順次分属せしめると生きてくる。

添画の一部に、簡易な短冊図や面積図を使つたり、正確な描法による物象図を矢左させることも、統計一覧表らしくしていいと思う。

各生活事項についての相対数の表現方法には、たとえば1日当り何人、1日平均何人、1日につき何人、1日に何人、1日何人と精粗錯綜した表わし方があるが、その何れに拠るにしても、同一表中の各同種相対数の表わし方は、それぞれ統一すべきだと思う。

ゆくゆくは市町村民生活の表題も、市町村顕著事実とまで改称され、その内容も生活のプラスと生活のマイナスの二大部門に大別されるのではなかろうか。

最後に、すでに一覧表の添入を市町村勢要覧から中絶した市町村勢要覧作成者が、本稿を機縁としてその復元を図り、典型的一覧表を後進者に示していただきたいと念願するものである。(昭和37.10.1新稿)

筆者。「市町村勢要覧の作り方」「杉亨二伝」著者。総理府統計職員養成所講師